

## 令和7年度（2025-2026）11月商工会理事委員会 議事録

日 時：2025年11月18日(火)17:00-17:50  
会 場：三水会センター会議室  
出 席 者：15名(うち名誉会員2名、理事委員9名、代理2名、オブザーバー1名、  
事務局長1名)  
欠 席 者：9名(うち会長委任7名、代理委任2名)  
司 会：東 遼佑 幹事

### 1. 商工会会長連絡（川上篤樹 会長）

①本日は本年度 初めての理事委員会となる。改めて皆様の御指導・御支援の程、宜しく御願ひ申し上げます。先ずは先週 11 月 14 日に、マッカレンでテキサス州六者交流会が開催され、ご参加いただいた皆様にお礼申し上げます。詳細については、担当幹事からご報告があると思うが、ダラス、ヒューストンに比べ受け入れ側マッカレンは少人数にもかかわらず、催しとしては 内容もバラエティーに富み、また、配慮に満ち、タイムマネジメントが非常に確りとしており全体として非常に秀逸なアレンジであった。また、ヒューストン お国自慢のプレゼンをされた浅野副会長並びに三井物産の皆様にご尽力を感謝申し上げます。

②この一か月間も世界では様々な動きがあった。日本ではご存知の通り新たに高市政権が誕生し、エネルギー政策や経済再生に向けた取り組みが注目されている。今回の政権は「安定と改革」を掲げ、エネルギー安全保障の強化、デジタル化による産業競争力強化、国土強靱化対策などを重点政策としている。補正予算では数兆円規模の追加支出が見込まれ、防衛費やエネルギー関連投資に加え、デジタルインフラ整備に重点が置かれている。

外交面では先日、高市首相とトランプ大統領との会談が行われ、日米同盟の強化と経済協力の拡大が確認された。特に、防衛費の前倒し増額と安全保障協力、総額 5,500 億ドル規模の対米投資 (LNG 設備、自動車、造船、重要鉱物)、レアアースや造船分野でのサプライチェーン強化などが合意され、エネルギー安全保障や脱炭素分野での協力も進める方針である。こうした動きは、日系企業にとって米国市場での事業機会をさらに広げるものとなり、各社商機を伺っておられるのではと予想する。一方で先週来より日中間の緊張が非常に高まっており、こちらも注視が必要である。

③他方で、ここ米国ではトランプ政権の再登場から一年が経過し、税制や通商政策に関する新たな動きが見え始めている。10 月 1 日より生じていた連邦政府の一部機能停止 (Government shutdown) は、11 月 12 日に上下両院でつなぎ予算が承認され連邦業務は順次再開しているものの、こうした政治的な不確実性は企業活動にも間接的な影響を及ぼす可能性があるため、引き続き注視が必要。とはいえ、テキサス州ではエネルギー分野への旺盛な投資が続いており経済成長の勢いは衰えておらず、原油生産、天然ガス、再生可能エネルギーに加え、AI データセンター需要の急増により電力供給能力の拡張が進められ、西テキサスでは 25 億ドル規模のデータセンター建設計画が発表されるなど、新しい産業連携が加速している。こうした動きは、テキサス経済の強さを裏付けるものであり、日系企業にとっても 大きなビジネスチャンスとなることが期待できる。

④テキサス州では、政治面でも注目すべき動きがあり、11 月 9 日、Greg Abbott 州知事が Houston 市内で記者会見を開き、2026 年の再選に向けて 4 期目出馬を正式発表した。発表場所が Houston であったことは、「地元を起点に再選戦略を展開する」という強いメッセージかと思われる。

スポーツの話題では、MLB ポストシーズンでロサンゼルス・ドジャースが見事に優勝した。ドジャースには 大谷翔平選手、山本由伸選手、佐々木朗希選手など、日本人選手が所属しており、その活躍は日本人として大きな誇りである。昨年のダイキン様の「ダイキン・パーク」命名権取得に続き、日本企業や日本人の活躍がこうした場面で示されることは、私たちにとって非常に勇気づけられるニュースである。

理事委員会の後は年に一度の新・旧理事の懇親会が設けられているので、さらに交流を深めて頂きたい。

### 2. 総領事館連絡（長沼善太郎 総領事）

### **\*千葉市・新潟市代表団の来訪について**

①10月19日から22日までの間、神谷千葉市長を団長とする千葉市公式訪問団が姉妹都市関係にあるヒューストン市を来訪した。ホイットマイヤー市長は、治安や防災に神経を集中しており、姉妹都市交流を含む社会的な行事には参加されないことも多いが、千葉市訪問団の来訪時には、神谷市長との会談及び歓迎レセプションを実施した。終了後、国際関係担当の幹部からは、日本の企業のヒューストンへの多大な貢献を踏まえて実施したものであり、日本は特別とする発言があった。JBAH 会員の皆さんのご貢献が姉妹都市交流などの事業を支えていることを聞いて嬉しく思ったので、お伝えする。

②新潟市代表団は、11月13日から16日までの間、姉妹都市提携60周年記念事業のためにガルベストン市を訪問した。ガルベストンへの移動の途次、ヒューストンにおいて総領事館との交流会を開催し、新潟出身である日本語補習校の皆川校長先生から活動報告を行っていただいたところ、一行からは大変に喜ばれた。今後とも、姉妹都市の代表団の来訪時にはJBAHの皆様にもお声がけし、出身県の方々との交流の場を設けていきたい。

### **\*GHPの貿易・投資ミッションの訪日について**

10月29日から31日にかけて、GHPの貿易・投資ミッションが訪日した。帰国後、Cypher GHP 副会長から話を伺う機会があったが、大成功であったと非常に喜んでいて。同副会長からは、諸行事を主催し、また、参加していただいた関係者の皆様にお礼を伝えて欲しいとのメッセージを預かったので、お伝えしたい。

### **3. テキサス州六者交流会関連報告（浅野健一 第一副会長）**

先週11月14日金曜日に、第28回六者交流会がマッカレンで開催された。総勢140名が参加し、ヒューストンからは最大人数の約50名にご参加頂いた。講演会のテーマは「国境は今、マッカレンの逆襲」。COSTEP（南テキサス経済進歩評議会）やUTRGV（リオグランデバレー大学）の教授が講演された。また、特別ゲストとしてマッカレン在住経験のある双子のキャビンアテンダントYouTuber、さくらんさんが登場し、マッカレンでの生活の楽しみや苦勞についてお話しされ、会場は和やかなムードに包まれた。懇親会では「お国自慢」があり、ヒューストンのプレゼンについては、スポーツ（WBCやワールドカップ開催）やダイキンパークの命名権獲得、ラーメンや寿司といったレストランなど、多くの情報を盛り込んだ。最後は、UTRGVの学生さんたちによるメキシコの伝統音楽マリアッチの演奏があり、大変素晴らしい会議の締めくくりとなった。次回はオースティンでの開催となる。

### **4. 日米大学研究交換プログラムについて（ゲスト：ライス大学 河野 教授, Smalley-Curl Institute Director）**

ライス大学の河野教授から、東京大学との国際交換プログラムについてご説明頂いた。ライス大学は理工系分野、特にナノテクノロジーで世界的に評価されており、これまで日本との間で多くの学生交流プログラム（Nano Japan、Reverse Nano Japan、TOMODACHI）を実施してきたが、これらの実績とネットワークを土台として、今回 東京大学工学部との新たな相互交換型プログラムを立ち上げる計画。内容としては、ライス大から6名、東大から6名、計12名の学生が最先端研究室に入り研究に従事させ、国際的に活躍できる理工系リーダーの育成と、異文化理解を深めた理工系人材の育成を目的としている。プログラム運営には年間約8万ドルが必要であることから、商工会会員企業への支援依頼があり、今後引き続き議論される予定。

### **5. 幹事報告（東 遼佑 幹事）**

定款第二条第二項に従い、下記の準会員1名の入会申請を全会一致で承認した。

#### **新規入会申請について【承認事項】**

##### **\* 準会員**

申請者：Youngiun Yoon（ユン ヨンジョン）氏（資料①）

連絡先：J. Auto Solutions

3475 Bering Dr. Houston TX 77057  
Tell:972-503-9191  
Email: info@j-auto-solutions.com  
Web Site: www.j-auto-solutions.com/  
入会希望月: 2025 年 11 月

## 6. 他団体対応・日本庭園関連報告 (坂本 滋 特命理事代理)

### \*日本人会報告

日本人会で予定されている年明けの会合について、「新年会」という名称を変更してはどうかという話になった。先日開催された同会執行委員会で、名称を「新年餅付き会」が採用された。これは、単に「新年会」という名称は、他の団体との類似イベントと紛らわしいこと、そして同イベントは餅(もち)がメインであることを明確にし差別化を図ったことによる。現時点では1月17日の土曜日を予定している。詳しい時間帯については決まり次第改めてご案内させて頂く。

## 7. 委員会報告

### ①企画・調査委員会 (島田英樹 委員長)

#### \*1月の講演会について

次回セミナーは1月21日、常任委員会の後に予定しており、会長会社である住友商事様にご協力いただいている。セミナーには日本製鉄の大野様をお迎えしてご講演頂く。セミナーの内容は準備中であり、1か月前の12月中旬あたりに商工会事務局からご案内する予定である。また、その後簡単な懇新会も検討中である。是非皆様には1月21日の午後をご予定頂きたくお願い申し上げます。

### ②広報委員会 (大平浩之正会員;伊藤義治 委員長代理)

#### \*ガルフストリーム関連報告(資料②)

会報誌「ガルフストリーム」の編集ソフトについて、現在使用しているソフトウェア(Publisher)は2021年でセキュリティサポートが切れ、使い勝手が悪い上にWindowsでしか使えないなど、いくつかの問題がある中で、ボランティアからの要望もあり、新たに「Canva(キャンバ)」というソフトを導入したいとの相談があった。Canvaは共同編集・同時編集が可能で、日本でも企業導入実績が多く、帰国後のキャリアにも役立つため、非常に評価が高い。費用はライセンスあたり120ドルで、当初はボランティア3名と事務局の計4名分(4ライセンス)を取得する。継続的にボランティアが増える際には、ライセンス追加の必要性について随時検討していきたい。

### ③教育委員会 (永岡 学 委員長)

#### \*補習校関連(資料③)

前回の理事会でも説明したが、教育部門の人手不足により、来年度の補習校の運営が厳しくなっている。特に5、6年生の教員確保が課題となる中、会員企業に、教員採用のご協力依頼をお願い申し上げます。教員については、面接を通して経験の有無なども考慮の上、報酬が支払われる。先生方は金銭よりも「現地で日本人の子供たちにしっかりとした教育を施したい」という熱意で土曜日を犠牲にしてくださっている方に支えられており、具体的な金額の記載は避け、「報酬あり」という表現に留めている。各企業でも配偶者の労働や人事面で柔軟な対応が可能な場合は、是非お声がけいただきたい。現在、数名の教員の確保に加え、任期終了に伴う多数の入れ替わりを見込んで、継続的に興味を持っていただける方を確保しておきたい。

## 8. 事務局連絡 (富田妙子 事務局長)

### \*会員消息

名誉会員数11名、個人会員数960名、正団体数118社、準会員数57名。総会員数は過去最多数の1,028名となった。詳細はホームページにてご確認頂きたい。

## 9. その他（東 遼佑 幹事）

前回は会議で触れた会議資料のペーパーレス化について、今まで継続していた紙ベースの会議資料を、まずは参加人数の多い常任委員会から QR コードから読み取って頂くということで開催することについて承認された。来年 2026 年 1 月から開始予定。理事委員会の資料もペーパーレス化を進めていきたい意向である。昨今のスマートフォン人口と資源の無駄遣いも考慮した方向。紙資料が必要な会員に関しては個人で印刷し持参頂く形で進めていく。

以上。



**JAPAN BUSINESS ASSOCIATION OF HOUSTON  
MEMBERSHIP APPLICATION**

DATE: 10/31/2025

Dear Mr. President:

I hereby apply for membership in your Association. If I am accepted as a member, I promise to comply with and observe the By-laws, Rules and Regulations of the Association.

Youngjun Yoon

(Applicant signature / 署名)

**INFORMATION TO BE SUPPLIED BY APPLICANT**

■ **Class of Membership / 会員タイプ** : [ ] REGULAR / 正会員 (Co. & Individual)    [  ] ASSOCIATE / 準会員

■ **Full Name of Applicant / 申請者名\*** (in English, print or type) Youngjun Yoon

(in Japanese) ユン ヨンジュン

**Full Name of Applicant's Spouse / 配偶者名** (optional) (in English, print or type) Naomi Sato

(in Japanese) 佐藤 直実

\*\* (Spouse's email address) naomi@firststep-driving-school.com

\* In case of REGULAR membership, the applicant must be the representative of Houston office who will serve as a director of the JBAH Board upon approval of membership by Executive Committee.

\*\* If your spouse wishes to receive information on JBAH events & activities, newsletters, etc., please provide his/her email address.

■ **Company Name / 会社名**: J.AUTO SOLUTIONS

**Company Affiliation / 日本の本社**: \_\_\_\_\_

**Address / 住所**: 3475 Bering Dr, Houston TX 77057

**Phone Number / 電話番号**: 972 - 503 - 9191

**Email Address**: info@j-auto-solutions.com

**Web Site**: https://www.j-auto-solutions.com/



2025年 11 月 6 日

ヒューストン日本商工会御中

## 推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員（Associate）として入会ご希望の  
ユン・ヨンジュン 様（勤務先 J.Auto Solutions）を推薦いたします。

*Ryosuke Higashi*

推薦者署名： \_\_\_\_\_

推薦者氏名：東 遼佑

推薦者役職：ヒューストン日本商工会  
幹事

所属会社名：Mizuho Bank, Ltd.

2025年 11月 6日

ヒューストン日本商工会御中

## 推薦状

このたび、ヒューストン日本商工会の準会員（Associate）として入会ご希望の  
ユン・ヨンジュン 様（勤務先 J.Auto Solutions）を推薦いたします。

推薦者署名：*Hideki SHIMADA*

推薦者氏名：島田英樹

推薦者役職：ヒューストン日本商工会  
企画・調査委員長

所属会社名：JETRO, Houston

# ヒューストン日本商工会 広報誌「ガルフストリーム」の編集作業に関わる 編集ソフトの導入について

2025年11月18日

JBAH 広報委員

## 1. 背景

月刊誌として発行しているヒューストン日本商工会会誌「ガルフストリーム」について、従来の紙面の読みづらさを解消するために、2025年9月より紙面のレイアウトを変更し編集作業を実施している。従来の紙面は、2021年を最後に今後更新作業が行われないWindows向けのPublisherというソフトを利用し、レイアウト作業を実施してきた。紙面レイアウトの変更により自由度が増したことから他のソフトウェア導入による効率向上がボランティアからの要望として挙がっている。また、現在レイアウト作業は、事務局の江橋氏の他、ボランティア3名で実施しており、人員も慢性的に不足している。ボランティアが増えない要因の一つに、Windows環境でしか作業できないPublisherを利用することの抵抗感も挙がっており、編集作業に興味を持つボランティアの数を増やし「ガルフストリーム」をSustainableな雑誌として継続するためにも、Apple社のMacなどでも作業できる環境構築が必要になっている。

## 2. 導入を検討したいソフトウェアについて

現在導入を検討しているのは、Canvaというデザイン用のソフトウェアである。Canvaは、日本では企業など広報用のデザイン作成でも利用されている他、SNS投稿を行っている個人利用も多いソフトウェアとなっている。また、価格帯も他のデザインソフト（Abode社のIllustrator等）と比較しても低価格となっている（下表参照）。

	Canva プロ	Abode Illustrator
年契約の場合(1人あたり)	US\$ 120	US\$ 263.88
月契約の場合(1人あたり)	US\$ 15	US\$ 33.49

## 3. 導入に際しての Pros and Cons

本ソフトウェアを導入することによって以下の点のメリットがあると考えられる

- ・レイアウト作業効率の向上
- ・誌面全体の共同編集作業が可能になり、事務局のとりまとめ作業削減による負担減

- ・共同編集作業によって、統一感をもった誌面作成が可能
- ・ボランティアに興味も持ってもらう機会の提供

⇐Canva は企業での導入実績も多いため、ボランティアに参加することによって Canva を利用した広報誌編集に参加したという実績が帰国後のキャリア形成においても優位に働く可能性が高い

また、導入に際してのデメリットは以下の通り。

- ・導入コストが発生する
- ・事務局にライセンス管理という追加業務が発生する

#### 4. 検討頂きたい事項

広報委員としては、3. の Pros and Cons を考慮した結果、Canva 導入のメリットが大きいと考えている。このため、以下のような運用で実施する事で、導入費用である US\$480 の予算を確保していただき、Canva を導入することで問題がないかを検討頂きたい。

- ・商工会事務局で管理するメールアドレスに Canva のライセンスを 4 名分付与したい
- ・なお、ライセンスを付与するアドレスは、Canva ライセンス管理用に新たに jbahouston.org ドメインで 4 つのメールアドレスを作成する
- ・現在、レイアウト作業を中心的に実施してくれている 3 名のボランティアの方と事務局・江橋氏に上記ライセンスを利用してもらう
- ・今後ボランティアに興味をもってくれる方には、まずは無料ライセンスの Canva で作業をしてもらう（上記の有料ライセンスの方から共同編集権限を付与してもらう形で作業をしてもらう）
- ・本格的にボランティアをしたいという方がでてきた場合には、4 ライセンス割当を再検討するか、ライセンス数を増やすかを検討することで対応する

以上

ヒューストン日本商工会 会員企業様 各位

令和7年11月●日  
ヒューストン日本語補習校  
運営委員長 永岡 学  
校長 皆川 宏志

**ヒューストン日本語補習校 教員採用に関わるご協力のお願い**

拝啓 平素より当校の教育活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当校は 1971 年、当地における日本語による教育機会の提供のため、ヒューストン日本商工会を設立基盤として創立されました。以来、地域社会と日本企業の皆様のご支援により、日本語による教育を継続し、今年で創立 54 年を迎えております。

現在、園児・児童・生徒数は 580 名を超え、過去最大規模となっております。特に幼稚部から小学校低学年にかけては、1 学年あたり 60～80 名と例年にない規模で推移しております。一方、25 年度末に複数の教員退職が見込まれる中、来年度以降の必要教員数の確保が極めて厳しい見通しとなっております。このままでは、教育活動の質の低下や教員への過重負担、更なる人員不足という負の連鎖に陥る恐れがあり、今後 2 か月で採用状況に改善が見られない場合、来年度の幼稚部開講が困難と見込まれる状況です。

つきましては、当校の教育活動を継続し、当地における日本語による教育環境を守るため、教員採用に関して会員企業の皆様のご協力を賜りたく、ここにお願い申し上げます。具体的には、貴社内外で教育に関心をお持ちの方や、教員経験をお持ちの方をご紹介いただけますと幸甚に存じます。なお、次葉にて教員募集要項を記載しておりますので、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、以下の連絡先までご一報いただけますと幸いです。

【連絡先：ヒューストン日本語補習校事務局】

Email : [jlssh@jeihouston.org](mailto:jlssh@jeihouston.org)

Tel : +1-281-531-6743 HP: [www.jeihouston.org](http://www.jeihouston.org)

また、共働き世帯の増加に伴い、2022 年以降、米国駐在員の配偶者ビザ保持者（L-2S/E-1S、E-2S）については、従来必要であった EAD（Employment Authorization Document：就労許可証）の取得が不要となり、配偶者が就労しやすい環境に変化しております。法律上も企業が駐在員の配偶者の就労を制限することは出来ませんが、一方で、駐在員の配偶者は基本的に就労しない想定で設けられた各企業内の条件、例えば配偶者手当等の支給条件(例:本邦配偶者控除 123 万円の範囲内)などが、実質的に配偶者の就労を制限している可能性があり、可能な範囲でそれら条件を見直して頂くなど、駐在員の配偶者の就労を制限しない環境作りを後押し頂けますと、当校の教員採用の観点でも大変助かります。

急なお願いとなり誠に恐縮に存じますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬具

## <ヒューストン日本語補習校 教員募集要項>

ヒューストン日本語補習校は、商工会が設立した「JEIH 補習校運営委員会」を運営母体とする私立の補習授業校です。毎週土曜日、日本の学習指導要領に基づき、日本の教科書を使用して国語・算数・数学・社会・理科等の基礎的学習を行っています。

### 【職種】

1. 一般教員（学級担任、サポート教員、登録教員）  
勤務時間：毎週土曜日 8:00～16:00（会議がある場合は～17:00）
2. 年間講師  
年間を通じて、1日4時間以上授業を担当できる方

### 【職務内容】

- 幼稚部年長から高等部までのいずれかの学年を担当
- 文部科学省指定の教科書を用い、学習指導要領に基づいて指導
- 年間標準授業日数は41日、担任は授業日以外に2日間の勤務あり
- 勤務開始時期は応相談

### 【報酬等】

- 当校規程に基づき、経験・担当内容に応じてお支払いします
- 時間外勤務が発生した場合は、規程に従い手当を支給します

### 【応募手続き】

- 希望される方は、日本語履歴書を下記事務局までお送りください
- 履歴書の書式は自由ですが、以下の情報を必ず記載してください：  
氏名、連絡先、学歴・職歴、VISAの種類、特技、得意科目、志望動機、希望指導教科・学年

### 【求める人物像】

- 子どもが好きで、教えることに強い関心がある方
- 主体性と協調性を兼ね備えている方
- 米国で合法的に就労可能な方
- 指導教科に関する相応の学力を有する方（教職資格は不要。ピアノ等、楽器の演奏も不要。）
- 借用校舎に通勤可能な方

### 【連絡先】

Eメール：[jlssh@jeihouston.org](mailto:jlssh@jeihouston.org)

開局時間：火～金曜日 9:00～17:00（12:00～13:00 は閉所）

以上